



建設市場動向レポート

- 月次特集レポート -

株式会社アクア

2023年7月



## ハイライト

建設業界全体の昨今の動向として、電気・機械設備工事を担うサブコンの調達が困難になっており、ゼネコン各社の新規工事受注の成否に大きな影響を及ぼしている。

### 大手サブコン業績推移

2023年3月期の決算指標は、対前年比で過半が増収となったが、全般的に収益面では減益傾向 が強く表れている。

大手サブコン20社の直近10期分の業績推移を(Fig.1)に示す。売上高は、コロナ禍の2021年度から2020年度にかけて減収となった会社もあるが、2023年度3月期は、過半が増収となっており、好調な受注環境を反映している。

しかしながら、手持ち工事の物価高による厳しい 収益環境を反映し、2023年3月期は収益面の 悪化が顕著になり、また、潤沢な受注繰り越し 高を確保できていることにより、採算の悪い新規 受注案件獲得には消極的な姿勢がうかがえる。

Fig.1 大手サブコン各社の業績推移 (売上高・受注繰り越し高・営業利益率)



2023/7/24 2



## 大手サブコン各社の業績推移

会社名	決算期	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	営業利益率 (%)	受注繰越高 (百万円)	会社名	決算期	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	営業利益率 (%)	受注繰越高 (百万円)
01_エクシオG	2014年3月	318,513	20,734	6.5	103,700		2014年3月				
	2015年3月	300,912	18,358	6.1	105,400	02_きんでん	2015年3月				
	2016年3月	287,437	18,412	6.4	118,300		2016年3月	475,345	33,450	7.0	293,974
	2017年3月	298,825	20,873	7.0	143,500		2017年3月	472,591	36,062	7.6	320,046
	2018年3月	312,669	25,621	8.2	155,900		2018年3月	500,700	38,618	7.7	329,145
	2019年3月	423,727	31,716	7.5	196,600		2019年3月	521,283	40,354	7.7	376,792
	2020年3月	524,574	31,100	5.9	230,900		2020年3月	585,905	45,026	7.7	361,521
	2021年3月	573,339	36,623	6.4	289,200		2021年3月	556,273	42,948	7.7	382,038
	2022年3月	594,840	42,380	7.1	289,900		2022年3月	566,794	37,087	6.5	414,312
	2023年3月	627,607	32,552	5.2	297,800		2023年3月	609,132	37,430	6.1	448,400
	2023年4月 (見込み)	630,000	34,000	5.4			2023年4月 (見込み)	619,000	37,100	6.0	
	2014年3月	331,341	27,570	8.3	89,800		2014年3月	437,930	8,284	1.9	226,493
	2015年3月	328,631	27,674	8.4	98,100		2015年3月	436,682	9,388	2.1	246,268
	2016年3月	320,654	23,849	7.4	109,400		2016年3月	447,673	16,416	3.7	279,278
	2017年3月	334,163	25,036	7.5	137,300		2017年3月	470,943	26,397	5.6	343,538
	2018年3月	380,024	30,343	8.0	159,500		2018年3月	507,205	29,261	5.8	405,112
03_コムシスHD	2019年3月	481,783	35,267	7.3	183,100	04_関電工	2019年3月	563,550	30,012	5.3	408,072
	2020年3月	560,882	38,953	6.9	212,900		2020年3月	616,143	34,693	5.6	381,788
	2021年3月	563,252	41,572	7.4	236,200		2021年3月	556,045	30,041	5.4	402,983
	2022年3月	589,028	42,963	7.3	204,200		2022年3月	495,567	30,643	6.2	440,799
	2023年3月	563,295	32,104	5.7	194,000		2023年3月	541,579	32,748	6.0	464,126
	2023年4月 (見込み)	570,000	34,000	6.0			2023年4月 (見込み)	577,000	36,000	6.2	
	2014年3月	277,720	11,454	4.1	87,600		2014年3月	279,310	7,136	2.6	124,622
	2015年3月	283,747	14,139	5.0	98,700	06_九電工	2015年3月	315,949	16,757	5.3	154,869
05_ミライト・ワン	2016年3月	269,537	6,127	2.3	98,200		2016年3月	311,346	25,197	8.1	229,728
	2017年3月	283,236	10,061	3.6	135,000		2017年3月	341,771	30,732	9.0	278,580
	2018年3月	312,967	16,715	5.3	154,300		2018年3月	360,872	34,726	9.6	302,740
	2019年3月	375,911	20,699	5.5	165,400		2019年3月	408,143	36,747	9.0	315,557
	2020年3月	441,166	21,993	5.0	150,300		2020年3月	428,939	36,022	8.4	416,294
	2021年3月	463,744	30,129	6.5	161,600		2021年3月	391,901	32,998	8.4	364,131
	2022年3月	470,385	32,804	7.0	208,400		2022年3月	376,563	33,137	8.8	378,334
	2023年3月	483,987	21,803	4.5	222,700		2023年3月	395,783	32,083	8.1	429,287
	2023年4月 (見込み)	520,000	26,000	5.0			2023年4月 (見込み)	460,000	35,500	7.7	
	2014年3月	237,389	7,780	3.3	192,170		2014年3月	197,910	6,129	3.1	52,021
	2015年3月	243,582	7,727	3.2	204,236	08_トーエネック	2015年3月	195,574	6,972	3.6	74,314
	2016年3月	251,291	9,289	3.7	218,245		2016年3月	198,242	8,117	4.1	60,317
	2017年3月	260,204	12,383	4.8	231,505		2017年3月	197,842	7,716	3.9	73,394
	2018年3月	289,933	16,362	5.6	230,218		2018年3月	207,198	9,002	4.3	70,394
07_高砂熱学工業	2019年3月	319,834	17,219	5.4	244,271		2019年3月	218,984	11,029	5.0	84,400
07_向吵款于工来	2020年3月	320,893	17,900	5.6	221,261		2020年3月	224,843	13,307	5.9	81,919
	2021年3月	275,181	12,300	4.5	233,581		2021年3月	215,677	15,509	7.2	86,628
	2022年3月	302,746	14,383	4.8	268,887		2022年3月	219,617	14,072	6.4	92,961
	2023年3月	338,831	15,326	4.5	302,830		2023年3月	232,053	10,287	4.4	133,902
	2023年4月 (見込み)	255,000	13,100	5.1	270,830		2023年4月 (見込み)	245,000	13,000	5.3	
	2014年3月	185,823	-1,362	-0.7	93,600		2014年3月				
	2015年3月	217,712	11,240	5.2	100,621	10_大氣社	2015年3月				
09_ <i>ユア<del>テ</del>ッ</i> ク	2016年3月	227,067	15,256	6.7	111,395		2016年3月	212,424	12,734	6.0	160,636
	2017年3月	226,042	14,559	6.4	110,692		2017年3月	200,604	8,473	4.2	169,494
	2018年3月	213,251	11,786	5.5	97,613		2018年3月	231,898	12,180	5.3	159,242
	2019年3月	204,054	9,394	4.6	97,302		2019年3月	225,402	14,035	6.2	175,663
	2020年3月	202,760	6,762	3.3	108,843		2020年3月	225,378	15,439	6.9	174,562
	2021年3月	197,092	8,484	4.3	111,836		2021年3月	202,548	11,690	5.8	172,231
	2022年3月	225,317	9,492	4.2	122,240		2022年3月	209,261	9,428	4.5	198,289
	2023年3月	227,366	9,538	4.2	134,365		2023年3月	214,793	11,556	5.4	258,299
	2023年4月	235,000	9,200	3.9			2023年4月	255,000	13,100	5.1	
	(見込み)						(見込み)				

(出典:各社決算短信より作成)

3 2023/7/24



## 大手サブコン各社の業績推移

会社名	決算期	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	営業利益率 (%)	受注繰越高 (百万円)	会社名	決算期	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	営業利益率 (%)	受注繰越高 (百万円)
11_三機工業	2014年3月	171,496	2,818	1.6	108,219		2014年3月	136,396	7,231	5.3	53,414
	2015年3月	179,598	2,951	1.6	102,019		2015年3月	145,547	9,430	6.5	59,198
	2016年3月	178,901	6,509	3.6	106,388		2016年3月	147,752	10,977	7.4	64,551
	2017年3月	168,512	6,012	3.6	123,756	12_中電工	2017年3月	147,935	9,675	6.5	75,368
	2018年3月	170,157	6,593	3.9	144,712		2018年3月	148,300	8,535	5.8	80,052
	2019年3月	212,314	10,637	5.0	149,495		2019年3月	153,322	6,486	4.2	91,863
	2020年3月	207,684	10,674	5.1	136,163		2020年3月	168,888	8,333	4.9	88,733
	2021年3月	190,067	7,498	3.9	141,676		2021年3月	184,482	9,482	5.1	95,990
	2022年3月	193,189	9,112	4.7	150,737		2022年3月	190,690	10,425	5.5	96,479
	2023年3月	190,865	5,409	2.8	188,426		2023年3月	189,032	8,361	4.4	116,005
	2023年4月 (見込み)	210,000	7,500	3.6			2023年4月 (見込み)	205,000	10,500	5.1	
	2014年3月	124,445	4,171	3.4	82,716		2014年3月	161,364	10,081	6.2	72,662
13_ダイダン	2015年3月	121,780	4,547	3.7	92,569		2015年3月	144,322	8,046	5.6	69,587
	2016年3月	138,346	6,537	4.7	97,727		2016年3月	146,899	8,714	5.9	74,419
	2017年3月	125,253	6,750	5.4	116,480		2017年3月	137,227	8,249	6.0	81,564
	2018年3月	143,448	7,385	5.1	120,368		2018年3月	146,810	9,868	6.7	91,668
	2019年3月	155,565	7,661	4.9	123,336	14_住友電設	2019年3月	157,016	10,952	7.0	94,877
	2020年3月	169,229	9,063	5.4	124,228	- 1_11/八电区	2020年3月	172,910	13,581	7.9	89,244
	2021年3月	157,712	8,754	5.6	143,043		2021年3月	154,053	11,319	7.3	97,331
	2022年3月	162,929	7,584	4.7	163,782		2022年3月	167,594	13,005	7.8	108,756
	2023年3月	185,961	8,428	4.5	184,158		2023年3月	175,120	13,461	7.7	122,423
	2023年4月 (見込み)	200,000	8,500	4.3			2023年4月 (見込み)	185,000	13,500	7.3	
	2014年3月	170,157	11,209	6.6	122,480		2014年3月	92,034	2,232	2.4	
	2015年3月	174,418	13,842	7.9	115,082		2015年3月	86,508	2,142	2.5	64,252
	2016年3月	174,225	14,339	8.2	112,764	16_新日本空調	2016年3月	97,329	3,405	3.5	73,061
	2017年3月	172,165	13,811	8.0	125,960		2017年3月	101,202	3,897	3.9	84,486
15_日本電設工業	2018年3月	178,938	14,874	8.3	130,325		2018年3月	111,742	4,274	3.8	87,064
	2019年3月	182,464	14,851	8.1	148,147		2019年3月	122,389	3,885	3.2	85,204
	2020年3月	198,244	16,495	8.3	154,139		2020年3月	120,106	6,409	5.3	72,403
	2021年3月	195,695	14,188	7.3	152,993		2021年3月	107,253	6,386	6.0	68,404
	2022年3月	173,569	7,454	4.3	125,774		2022年3月	106,728	6,881	6.4	77,883
	2023年3月	172,100	9,658	5.6	138,496		2023年3月	112,234	7,124	6.3	96,519
	2023年4月 (見込み)	192,450	13,470	7.0			2023年4月 (見込み)	123,000	7,700	6.3	
17_四電工	2014年3月	70,635	869	1.2	21,089	18_日比谷総合設備	2014年3月	69,466	1,842	2.7	
	2015年3月	73,028	1,752	2.4	24,145		2015年3月	71,329	1,983	2.8	
	2016年3月	71,956	1,982	2.8	32,466		2016年3月	79,401	4,676	5.9	38,800
	2017年3月	70,125	2,228	3.2	39,690		2017年3月	78,387	5,608	7.2	37,700
	2018年3月	77,055	2,674	3.5	37,387		2018年3月	66,838	3,171	4.7	43,500
	2019年3月	80,411	2,938	3.7	38,105		2019年3月	70,035	2,048	2.9	49,300
	2020年3月	82,728	3,418	4.1	39,276		2020年3月	75,890	3,690	4.9	51,900
	2021年3月	89,629	5,089	5.7	44,509		2021年3月	73,119	3,997	5.5	53,100
	2022年3月	92,648	5,415	5.8	46,584		2022年3月	75,497	5,662	7.5	56,500
	2023年3月	89,120	4,970	5.6	47,842		2023年3月	83,978	5,953	7.1	59,900
	2023年4月 (見込み)	97,000	5,500	5.7			2023年4月 (見込み)	85,000	5,000	5.9	
	2014年3月	74,764	1,859	2.5	50,823	20_テクノ菱和	2014年3月	49,108	1,342	2.7	24,462
	2015年3月	71,243	1,603	2.3	58,098		2015年3月	54,168	2,068	3.8	28,254
19_朝日工業社	2016年3月	72,904	2,842	3.9	70,472		2016年3月	58,032	3,440	5.9	34,837
	2017年3月	79,724	3,722	4.7	84,916		2017年3月	62,234	4,421	7.1	32,332
	2017年37月	85,064	3,833	4.5	90,276		2017年37月	60,654	3,242	5.3	34,524
	2019年3月	88,979	3,307	3.7	83,949		2010年3/1	67,391	4,518	6.7	34,349
	2020年3月	103,964	3,661	3.5	62,175		2020年3月	60,926	4,263	7.0	31,422
	2020年3/1	70,435	2,235	3.2	62,591		2020年3/1	54,871	1,709	3.1	32,805
	2022年3月	68,820	2,287	3.3	75,773		2022年3月	56,905	3,013	5.3	35,601
	2022年3月	80,171	2,697	3.4	82,380		2022年3月	61,030	3,175	5.2	48,230
	2023年3月	88,700	2,900	3.3	02,300		2023年3月 2023年4月 (見込み)	70,000	3,450	4.9	10,230

(出典:各社決算短信より作成)

2023/7/24

## **ΛΟΛngle** 月次特集レポート

#### 建築工事費の動向

2023年7月10日付にて、建設物価調査会総合研究所発表の2023年6月の建設物価建築費指数によると、対前月比指数において、集合住宅では、建築工事費はプラス0.95に対して設備工事費はプラス0.64、事務所では、建築工事費プラス0.96に対して設備工事費はプラス0.83となっており、直近では設備工事費の急激な上昇が建築工事費を押し上げている。

#### 材料価格推移

建設資材の価格動向を数値化している経済 調査会による2023年7月上旬東京の「建設 資材価格指数」では、電線類と油類を除く主 要資材の価格は、対前月比で下降または横ばいで推移している。建築用木材は全国的に続 落し、また東京地区では需要不振を背景に、 異形棒鋼や再生加熱アスファルト混合物が下落するなど、主要資材の一部が軟調に推移している。先行き気配も異形棒鋼やH形鋼、建築用木材は弱含みとなっていることから、総合指数は引き続き、下落基調での推移が見込まれている。(Fig.2)



Fig.2 主要建設材料(東京都)価格推移

### 労務費推移

建設労務の需給状況において、引き続き電気設備工・機械設備工の労務事情がひつ迫している。今後、大阪万博による労務需要の集中を初め、国土交通省と日建連を含む建設関連4団体が、2023年度の賃上げ目標として5%を設定していることから、直近で労務費上

上昇が進む可能性がある。

また、2024年問題は、建設工期の延長や労務単価の上昇等の直接的な影響を及ぼすと共に、物流費の上昇等、間接的に建設工事費の上昇に影響を与えることが予想される。 (Fig.3)





2023/7/24 5





# 株式会社アクア

お問い合わせ先

株式会社アクア 経営企画室・PMO 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-7-1 ミツワ小川町ビル4階 aqa4@aqa-pm.co.jp